

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(国保)国保税徴収事務	会計名称	国民健康保険特別会計(事業勘定)			担当課	税務課	
		予算科目	1 款 2 項 1 目	事業番号	7011	所属長名	藤本直紀	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	河内勇人		
法令根拠等	地方税法・国民健康保険法				実施期間	【開始】	平成 17 年度	
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし	
総合計画における本事業の役割	総合計画の政策を達成するために、自らが行う事務事業の役割を十分に理解し、妥当性・有効性の観点から点検を行うことにより、必要な事業の実施を行うこととする。							
事業の対象	国民健康保険加入者の世帯主			事業の目的	地方税法に基づく督促状の発送、滞納者に対する納付相談、文書・電話等による滞納国保税催告、差押・交付要求等の滞納処分を行うことにより、税制の公平性を保ちながら、国保税収入の確保に努め、健全な財政運営の推進を図る。			
事業の内容(整備内容)	納付相談、文書等催告による自主納付の促進、滞納処分による債権確保により、滞納国保税の徴収を図る。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	休日収納窓口を廃止し、コンビニ収納利用の推進を行った。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績	
直接事業費	780	1,295	0	0	0	1,159	休日収納窓口の開設	千円	2421	0	0	0	
財源内訳						0							
国庫支出金		0	0	0	0	0							
県支出金		1,045	0	0	0	749							
地方債		0	0	0	0	0							
その他		250	0	0	0	410	愛媛地方税滞納整理機構移管による徴収	千円	12020	4808	3738	5197	
一般財源	780	0	0	0	0	0							
職員の人工(にんく)数	0.98	0.98				0.98	債権差押による換価	千円	9293	9000	3163	10775	
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982							
※ 直接事業費+人件費	8,637	9,117				8,981							
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計			
					1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500			
成果指標	指標	国民健康保険税徴収率	単位	⇒	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標	毎 年度			
			%		目標	85	85	85					
	指標設定の考え方	自主財源確保の観点から、現年分・滞納繰越分を併せた徴収率を指標とする。			実績	84.71	84.1						
	指標で表せない効果												

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		コンビニ収納をはじめとする納付方法の多様化に対応し休日納付窓口を廃止することができた。愛媛地方税滞納整理機構移管分については滞納処分には徴収困難事案が多くなっている。今後相互併任を実施している愛媛県等各関係機関と連携を図りながら税収の確保に努める必要がある。									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	S	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	平成29年度から導入した「コンビニ収納」及び平成30年度から導入の「スマートフォンアプリ収納」等の周知で納期内納付推進を図り、督促状の発件数を前年度比約8%減少することができた。また、口座振替の利用促進と併せ、納期内納付の徹底で徴収率の向上に繋げることができた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	5	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	5	5~7: C 3~4: D					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々である。	3	5~7: C 3~4: D					
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A					
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D						
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4	5~7: C 3~4: D						
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	S		事業の方向性 所屬長の課題認識	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 収納業務に対応するため	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	5	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	5	5~7: C 3~4: D					
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が						
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D						
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々である。	3	5~7: C 3~4: D						
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A						
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D							
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4	5~7: C 3~4: D							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営最終者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		